

118 鶏白血病〔届〕

担当	検査チャート
家畜保健衛生所	<pre> graph TD A["(1) 疫学調査"] --- B["(2) 臨床検査"] B -- "(死亡鶏、鑑定殺鶏)" --> C["(3) 剖検"] </pre>
病性鑑定施設	<pre> graph TD D["(4) 病理組織検査"] --> E["(+)"] D --> F["(-)"] </pre>
判定・結果	<pre> graph TD E["(+)"] --> G["(+)"] F["(-)"] --> H["(-)"] </pre>
最終判定	疫学調査、臨床検査および病理組織検査の結果により総合的に判断する。
その他	

→類似疾病検査

- ① 114 マレック病 ② 細網内皮症 ③ 非ウイルス性腫瘍

○ 病原体: 鶏白血病ウイルス; Avian leukosis virus [*Avian leukosis virus*, *Alpharetrovirus*, *Retroviridae*]

(1) 疫学調査

- ① 16 週齢以降に散発する。
② 特徴的症候を示さず衰弱、死亡する。
③ 同一種鶏由来群に多発する。
④ 伝播する傾向はみられない。
⑤ 異常鶏は回復しない。

(2) 臨床検査

- ① 元気消失、発育不良、緑色下痢便
② 肝臓、ファブリキウス嚢の腫大(リンパ性白血病)
③ 顔面にコブ(粘液腫)
④ 血イボ(血管腫)
⑤ J 亜群ウイルスの感染では、ブロイラーひなで発育不良、ブロイラー種鶏では椎骨、肋骨の骨膜に腫瘍塊の付着と内臓腫瘍

(3) 剖 検

- ① 肝臓の灰白色病巣を伴った腫大(灰白色病巣の現れかたは、び漫性、顆粒型、結節型あるいは混合型)
② 脾臓、腎臓、胸腺、卵巣、ファブリキウス嚢に腫瘍
④ J 亜群ウイルスの感染では、ブロイラー種鶏で椎骨、肋骨などの骨膜に腫瘍塊の付着

(4) 病理組織検査

- ① 腫瘍病巣と実質の境界は明瞭
② 腫瘍細胞はほぼ均一な大型リンパ芽球
③ 心臓、肺、腺胃、筋胃などには腫瘍病変を認め難い。

(参考文献)

・鶏病研究会編: 鳥の病気.

・Silva, R.F., et al.: Avian Dis. 51, 663-667 (2007).